



かおりっこ



がんばった芳山小大運動会！ 笑顔の花満開！

新緑がまぶしい季節となりました。保護者の皆さまには、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

5月17日に予定しておりました運動会は、あいにくの雨により18日の日曜日へと順延となりましたが、日曜日は見事な五月晴れとなり、絶好の天候のもとで実施することができました。急な日程変更にもかかわらず、多くの保護者の皆さまにご来校いただき、温かいご声援をありがとうございました。また、「芳山小おやじの会」の皆様やPTAの役員の皆様には、朝早くから会場の準備や校庭の整備にご協力いただきまして、ありがとうございました。

当日は、どの学年の児童もこれまでの練習の成果を発揮し、笑顔いっぱいに競技や演技に取り組む姿がとても印象的でした。中でも6年生は、最高学年として係の仕事にも真剣に取り組み、運営を支えてくれました。競技の合間には下級生を気づかい、やさしく声をかける姿も見られ、頼もしいリーダーぶりを発揮していました。また、演技でも高学年らしい堂々とした動きで、「一致団結！感動の花を咲かせよう」では、五月の風に揺れるフラッグはとても美しく、全校児童のお手本となるようなすばらしいパフォーマンスで感動しました。子どもたち一人ひとりのがんばりが、学校全体に元気と笑顔をもたらしてくれた運動会となりました。

＜がんばった子どもたち＞ ※ 職員室前にも掲示してありますのでご覧ください。



縦割り班で「かおりのピクニック」へ出かけました！

新緑がまぶしく、初夏の風が心地よい6月、全校児童が縦割り班ごとに「かおりのピクニック」に出かけました。晴れやかな空の下、公園では班ごとに計画した遊びや活動に、みんなで協力しながら楽しんで取り組む姿がたくさん見られました。

異学年で構成された縦割り班では、上級生が下級生を気づかいながらリードし、下級生もお兄さんお姉さんの背中を見て安心して活動に参加していました。班ごとの自由遊びやゲームでは、学年の枠を超えて笑い合い、自然と助け合う姿に、子どもたちの優しさと成長を感じることができました。



このような縦割り活動は、思いやりの心や主体性、協力する力を育む大切な学びの場です。本校では、こうした異学年交流を通して、お互いに支え合いながら成長していく教育を大切にしています。

お子さんに、ぜひ「どんな活動をしたの?」「どんな場面が心に残った?」と声をかけてみてください。きっと笑顔で思い出を語ってくれることと思います。

人間関係の広がりちょっとしたトラブルへのまなざし[✧]

6月に入り、新しいクラスや友だちとの生活にも少しずつ慣れてきた子どもたち。これまで声をかけられなかった友だちと遊ぶようになったり、新しいグループ活動に参加したりと、人間関係が広がる一方で、気持ちのすれ違いや誤解から、ちょっとしたトラブルが起きやすい時期でもあります。特に小学生の中学年前後は、「自分の気持ちを言葉にすること」「相手の立場に立って考えること」がまだ十分には育ちきっていないため、「言い方がきつい」「仲間に入れてもらえなかった」「冗談のつもりが傷つけてしまった」などのやりとりが生じやすくなります。

学校ではこのように取り組んでいます

- 毎日の学級活動や朝の会・帰りの会での話し合い
- トラブルの芽を見逃さない教師の見守りと対話
- 「気持ちを言葉にする」「友だちとの関わり方」をテーマにした学習
- 時には本人同士の仲直りの場をつくり、解決まで丁寧に支援することもあります

ご家庭でもできる関わり

「今日はどんなことがあった?」と、できるだけ時間を取って子どもの話を聞く

- 子どもの話をすぐに評価せず、まず「そうだったんだね」と受け止める姿勢
- トラブルの話が出たときは、「どうしたらよかったと思う?」と一緒に考える機会に
- 子どもの気持ちに寄り添う言葉をかけてください

友だちとのトラブルも、子どもにとっては大切な「学びのチャンス」です。失敗しながら人との関わり方を覚えていきます。子どもたちが安心して人間関係を築いていけるよう、これからも温かく見守っていきましょう。